



第112回有機合成シンポジウム2017年【秋】 講演要旨集

【 広告ご掲載のご案内 】

平成29年8月

東京都千代田区神田駿河台1-5
公益社団法人 有機合成化学協会

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の事業に際しまして、多大のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本会では毎年2回有機合成シンポジウムを開催して参っており、今年も来たる平成29年12月6日(水)～7日(木)の2日間・早稲田大学国際会議場において別紙の通り開催いたすべく、目下準備を進めております。

つきましては、本シンポジウムにて発行いたします講演要旨集において貴社の製品広告ならびにイメージ広告の掲載をお願い申し上げます、ここにご案内を申し上げます。

また、本広告にお申し込み頂きました企業のうち、ご希望のところにはシンポジウム当日会場にて、カタログ・書籍展示(参加無料、但しコマ数限定先着順[6コマ程度]、電気の使用はできません/インターネットの回線はありません)も併せて行うことができます。別紙広告掲載申込書にてお申し込み下さい。

ご出費ご多端の折にて誠に恐縮とは存じますが、是非ともこの機会に広告のお申込みを賜りますようひとえにお願い申し上げます。

尚、広告取扱いは、広告代理店(株)明報社に委託しております。同社より広告に関するお願い、ご連絡を申し上げますので、何卒ご高配のほどお願い申し上げます。

書中にて失礼ながらご依頼まで申し上げます。

敬具

なお、展示のご案内につきましては、お申込み頂きました後に本会よりご案内をお送りいたしますので、予めお含みおき下さい。

[シンポジウム開催概要]

日時:平成29年12月6日(水)～7日(木)

会場:早稲田大学国際会議場

[東京都新宿区西早稲田1-20-14]

参加予定者 250名

◆ 掲 載 要 項 ◆

募 集 媒 体 第112回有機合成シンポジウム2017年【秋】講演要旨集

発 行 予 定 日 11月22日(水)

発 行 部 数 350部 (参加者全員配付)

サ イ ズ B5判 (約100頁)

頁	広告原稿寸法 等		掲載料金(消費税別)	入稿形態
表 2	1P	天地220mm×左右150mm	¥80,000	完全データ (グレースケール) 出力見本をご添付下さい
表 3	1P		¥70,000	
表 4	1P		¥90,000	
後 付	1P		¥60,000	
後 付	1/2P	天地105mm×左右150mm	¥30,000	
綴 込	1枚	四六版 90kg/連	¥90,000	印刷完成品持ち込み

※原稿データ製作費は、実費をご請求させていただきます。

申 込 締 切 10月24日(火)

原 稿 締 切 11月7日(火)

広告掲載のお問い合わせ・お申込み

MEIHOSHA
ADVERTISING AGENCY

株式会社 明 報 社

〒104-0061 東京都中央区銀座七丁目12-4 友野本社ビル
TEL(03)3546-1337 FAX(03)3546-6306
E-mail info@meihosha.co.jp
ホームページ www.meihosha.co.jp

「第112回有機合成シンポジウム2017年【秋】講演要旨集」・申込書

(株)明報社 御中

下記の通り、広告掲載を申込みいたします。

お申込日	2017年 月 日		
貴社名			
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL:() - /FAX:() -		
部署名		ご担当者氏名	印
E-mail			

申込み頁数 (○をお付けください)		表紙:表2 表3 表4	掲載料金	円(税別)
		後付1色1頁	掲載料金	円(税別)
		後付1色1/2頁	掲載料金	円(税別)
		綴り込(枚)	掲載料金	円(税別)

■シンポジウム当日のカタログ・書籍展示について下記に○をご記入下さい。

- * 参加無料、但し展示は、机1本分のスペースとさせていただきます。
- * コマ数は先着順:6コマ程度
- * 電気の使用はできません。又、インターネットの回線はありません。

カタログ・書籍展示を

- 希望する
- 展示を希望しない

お申し込みは、上記にご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

第112回有機合成シンポジウム

主催 有機合成化学協会

共催 日本化学会、日本薬学会、日本農芸化学会

日時：平成29年12月6日(水)～7日(木)

場所：早稲田大学国際会議場 [〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-20-14]

交通：東京メトロ東西線「早稲田駅」下車、徒歩10分

発表時間：①ポスターのみ[ショートレクチャー2分]／②オーラル&ポスター[質疑応答を含めオーラル15分]

発表件数：受賞講演 3件、Oral&Poster 39件(O-1～O-39)、Poster 16件(P-1～P-16)]

第1日目

[12月6日・水]

☆開会挨拶 09:25～09:30 細川誠二郎(早大先進理工)

[座長：細川誠二郎(早大先進理工)]

セッション①

O-01. 09:30～09:45

アルキニルスルフィドを活用したロジウム触媒による
含硫黄中員環化合物の合成
(早大先進理工) ○三竹覚人、秋山洋輔、房前徹、
キャロステイヴィンカニヴァ、柴田高範

O-02. 09:45～10:00

ヘテロアリーリアルミン合成：電子豊富な芳香族複素環上での
インジウム触媒求核置換反応
(明治大院理工) ○米倉恭平、勝俣利幸、吉村康博、明比瑞理、
土本晃久

O-03. 10:00～10:15

パラジウム及び光酸化還元触媒を用いる
ハロゲン化アリーリアルルの可視光駆動型カルボキシル化反応
(東工大理、ICIQ) ○下牧克也、村田慧、Ruben Martin、
岩澤伸治

O-04. 10:15～10:30

ヒドロキシ架橋 NHC パラダサイクル錯体の合成と
触媒反応への応用
(東京電機大工、東京電機大院工) ○清水未紀、秋山凌、
山本哲也、篠崎開

** 休憩(5分) **

[座長：三宅徳顕(旭硝子)]

セッション②

O-05. 10:35～10:50

ペリレンフォトレドックス触媒によるジフルオロメチル化反応
(東工大化生研) ○納戸直木、小池隆司、穂田宗隆

O-06. 10:50～11:05

トリフルオロメチル基を電子求引基として含む置換安息香酸
無水物を脱水縮合剤とする迅速脱水縮合反応の開発
(東京理大理) ○殿井貴之、椎名勇

O-07. 11:05～11:20

自己連鎖型 Lossen 転位による第一級アミンの高選択的合成
(横浜国大院環境情報) ○大塚尚哉、星野雄二郎、本田清

O-08. 11:20～11:35

メントール炭酸エステルを有したピレンの
立体選択的多量化反応
(首都大院理工) ○杉浦健一、シューバス・ラズボングシー

** (昼食) **

[座長：今井貴弘(Meiji Seikaファルマ)]

セッション③

O-09. 12:45～13:00

アルキルシリルペルオキシドを用いた
モノ-N-アルキル化反応の開発
(京大院理) ○櫻井舜也、坂本龍、丸岡啓二

O-10. 13:00～13:15

キラルプレンステッド塩基触媒による第四級不斉中心の
構築を伴う形式的不斉 [3+2] 環化付加反応
(東北大院理) ○赤平史織、大石将文、近藤祥、寺田眞浩

O-11. 13:15～13:30

不斉ハロ環化反応を用いた対称アリーリアルミドの非対称化反応
(静岡県大院薬) ○長尾芳太、久永達成、江上寛通、川戸勇士、
濱島義隆

O-12. 13:30～13:45

超原子価ヨウ素試薬を用いる酸化的転移反応による
含窒素化合物合成法の開発
(阪大院薬) 村井健一、○小林哲也、三好諒、藤岡弘道

** 休憩(5分) **

[座長：大谷鷹士(三菱ケミカル)]

セッション④

O-13. 13:50～14:05

ゴニオドミン A の全合成研究
(東北大院生命科学) ○川島悠岐、三好太朗、岩崎浩太郎、
不破春彦、佐々木誠

○ー 14. 14:05 ~ 14:20
ファシクラリンの不斉全合成:キラル *N*-アルコキシアミドの
開発と応用
(慶大理工) ○山本梓央、小林昂弘、南川亮、小宮幸典、佐藤隆章、
千田憲孝

○ー 15. 14:20 ~ 14:35
推定生合成経路に基づいた delitschiapyrone A の全合成
(東北大院農) ○榎本賢、倉沢一輝、桑原重文

○ー 16. 14:35 ~ 14:50
Discorhabdin V の全合成研究
(東北大院薬) ○野呂亮広、坂田樹理、徳山英利

** 休憩(15分) **

[座長: 小橋陽平 (大正製薬)]

セッション⑤

○ー 17. 15:05 ~ 15:20
Catalytic Asymmetric Total Synthesis of
Leptolyngbyolide C
(微化研) ○崔進、木村智之、渡辺匠、柴崎正勝

○ー 18. 15:20 ~ 15:35
連続した核間メチル基を有する
6/7/6/6- 四環性エーテルの収束的合成法
(九大院理) ○大里直哉、當間佳樹、尾上久晃、鳥飼浩平、
海老根真琴、大石徹

○ー 19. 15:35 ~ 15:50
ホモカップリング体形成を活用したエノラートの
触媒的酸化的クロスカップリング反応の開発
(九大院薬) ○田中尊書、田中津久志、矢崎亮、大嶋孝志

○ー 20. 15:50 ~ 16:05
ロジウム触媒存在下、芳香族アミドのオルト位炭素 - 水素
結合とノルボルネンとのエンド選択的反応
(阪大院工) ○夏井聡子、柴田要、茶谷直人

** 休憩(5分) **

[座長: 戸田成洋 (第一三共)]

セッション⑥

○ー 21. 16:10 ~ 16:25
銅触媒を用いたチオールとアミンとのカップリングによる
硫黄 - 窒素結合の構築
(福島医大医) ○谷口暢一

○ー 22. 16:25 ~ 16:40
ヒドロシリケート触媒を用いるポリフルオロアレーンの
脱フッ素水素化反応
(阪大院工、トゥールーズ大) ○菊嶋孝太郎、Mary Grellier、
大橋理人、生越専介

○ー 23. 16:40 ~ 16:55
不均一系白金族触媒を用いたニトリルの接触還元:
第二級および第三級アミンの選択的合成
(第一薬大、岐阜薬大、中部大分子性触媒研究センター、近畿大薬)
○門口泰也、水野将弘、市川智大、藤田有希、村上絵里、
服部倫弘、前川智弘、澤間善成、佐治木弘尚

○ー 24. 16:55 ~ 17:10
銅触媒を用いた 2,2-ジフルオロビニルアレーン類の
トランス位選択的脱フッ素ホウ素化反応の開発
(理研 CLST、阪大院工) ○植竹裕太、丹羽節、阪口博信、
大橋理人、生越専介、細谷孝充

** 休憩(15分) **

[座長: 今堀龍志 (東京理大工)]

セッション⑦

○ー 25. 17:25 ~ 17:40
有機触媒による金属を用いない
可視光ペルフルオロアルキル化反応の開発
(お茶女大院人間文化創成) ○重永卓月、池上真子、矢島知子

○ー 26. 17:40 ~ 17:55
超原子価ヨウ素を触媒として用いる酸化反応の開発
(東大院薬、徳島大院薬、理研) ○宮本和範、山下準平、
成田将大、酒井祐太、落合正仁、内山真伸

○ー 27. 17:55 ~ 18:10
ヒドロキシルアミン等価体オキシム試薬による
触媒的官能基変換反応の開発
(龍谷大理工) ○兵藤憲吾、長谷川源和、富樫晃典、大石尚輝、
内田欣吾

○ー 28. 18:10 ~ 18:25
ハロゲン結合によるヨードニウムイリドの活性化を
基盤とした新規炭素 - 炭素結合形成反応の開発
(京大院薬、産総研) ○斎藤真人、小林祐輔、都築誠二、竹本佳司

ミキサー

[同所: 三階会議室] 18:40 ~ 20:00ごろ

[司会: 草間博之 (学習院大理)]

第2日目

[12月7日・木]

[座長: 庄司満 (横浜薬大薬)]

セッション⑧

○ー 29. 09:30 ~ 09:45
クラビラクトン D の全合成および構造訂正
(慶大理工) ○森健斗、根本龍一、難波あゆみ、吉田圭佑、
小椋章弘、高尾賢一

○ー 30. 09:45 ~ 10:00
チグリアン・ダフナンジテルペン類の網羅的合成研究
(東大院薬) ○廣瀬哲、浅羽太郎、占部大介、井上将行

○ー 31. 10:00 ~ 10:15
抗生物質 Aculeximycin の合成研究
(早大院先進理工) ○青野陽平、加藤卓也、佐藤友彦、柏木佑紀、
細川誠二郎

○ー 32. 10:15 ~ 10:30
ベニバナの赤色素カルタミンの不斉全合成
(東工大理) ○浅見幸平、林大貴、大森建、鈴木啓介

** 休憩(5分) **

[座長: 千葉博之 (エーザイ)]

セッション⑨

○ー 33. 10:35 ~ 10:50
新規疎水性エーテル系溶媒を用いる
有機合成反応プロセスの改良実用化
(大阪工大工) ○小林正治、澁川圭佑、田村朋葵、益山新樹

○ー 34. 10:50 ~ 11:05
含水有機溶媒中での混合酸無水物を用いるアミド化と
新規メマンチン類縁体の不斉合成への応用
(千葉科学大院薬) ○江澤哲也、川島裕也、野口拓也、今井信行

○ー 35. 11:05 ~ 11:20
ペリレンを光レドックス触媒とするイミン類の
可視光駆動型カップリング反応系の開発と高分子合成への展開
(近畿大院総合理工) ○岡本衆資、青木貴規、有木理沙子、
須藤篤

O-36. 11:20~11:35

スマネン骨格内部炭素への官能基導入
(阪大院工) ○吉田悠希、Ngamsomprasert Niti、焼山佑美、
伊熊直彦、櫻井英博

** 昼食 **

[座長: 前田幸嗣 (ダイセル)]

セッション⑩

O-37. 12:45~13:00

空気中の二酸化炭素を利用した新規反応開発
(金沢大院医薬保) ○稲垣冬彦、松本千明、中澤研太、
前田翔、岡田泰彦、山田将之、小関友也、岩田隆、向智里

O-38. 13:00~13:15

キラルジホスフィン配位子を有するハロゲン架橋イリジウム(III)
二核錯体を触媒とするピラジンの不斉水素化反応
(阪大院基礎工) ○東田皓介、長江春樹、真島和志

O-39. 13:15~13:30

カチオン性金錯体のオートタンデム触媒作用による
ワンポット-ジヒドロピラゾール/
1,4-ジヒドロピリジン構築法の開発
(富山大院薬、富山大院理工) ○三浦優佳、杉本健士、
柘植清志、松谷裕二

** 休憩(5分) **

[座長: 高尾賢一 (慶大理工)]

☆「ポスターのみ発表者によるショートプレゼンテーション」
16件×2分=13:35~14:07

** ポスターセッション ** (3階会議室=二会場に分かれて)
奇数番号発表者 14:15~14:55
偶数番号発表者 14:55~15:35

** 休憩(10分) **

☆2016年度有機合成化学協会・企業冠賞受賞講演 (= 3件) ☆

受賞講演 (1) [座長: 林亮司 (東レ)]

【第一三共・創薬有機化学賞】15:45~16:15
「高次構造を有するフラボノイド系ポリフェノールの
合成研究と機能開拓」
(東工大) 大森 建

受賞講演 (2) [座長: 田中陽一 (三井化学)]

【日産化学・有機合成新反応/手法賞】16:20~16:50
「イミダゾリン、イミダゾリジ、そしてアミノフェノール:
不斉触媒の探索と設計」
(千葉大院理) 荒井 孝義

受賞講演 (3) [座長: 草間博之 (学習院大理)]

【富士フイルム・機能性材料化学賞】16:55~17:25
「機械的刺激を感知する分子ドミノ相転移型発光性金錯体」
(北大院工) 伊藤 肇

閉会式

【優秀ポスター賞(学生対象)の発表を兼ねて=17:30~17:40]

[ポスターのみ] 題目一覧

P-01.

Progress toward the total synthesis of Actinoallolide A,
potent anti-trypanosomal macrolide.
(北里大院感染制御、北里生命研) ○渡邊彰人、野口吉彦、佐藤翔悟、
千成恒、岩月正人、稲橋佑起、廣瀬友靖、大村智、砂塚敏明

P-02.

抗嫌気性菌活性を有するルミナミシンの全合成研究
(北里大院感染制御、北里生命研) ○安藤博康、大原基義、
宮本岳洋、廣瀬友靖、大村智、砂塚敏明

P-03.

有機ケイ素化合物還元剤を用いた
ニッケル触媒による芳香族ハロゲン化物のカップリング反応
(阪大院基礎工) ○上田耀平、百合野大雅、劔隼人、真島和志

P-04.

NHC 触媒を用いた芳香族求核置換反応による
新規アロイルキナゾリン類の合成
(上智大理工) ○立川将史、中川瑞樹、鈴木由美子

P-05.

NHC 触媒反応を鍵反応として利用した
三置換イミダゾールの位置選択的合成法の開発
(上智大理工) ○高島亮、鈴木由美子

P-06.

内部アルキン部位を有するアラインの
分子内環化付加反応による多環芳香族化合物の
簡便合成法の開発
(東京医歯大生材研、九大先導研) ○清水敬太、内田圭祐、
陌間由貴、井川和宣、友岡克彦、吉田優、細谷孝充

P-07.

短寿命シクロアルキン類のカルボマグネシウム化反応の開発
(東京医歯大生材研) ○田村祐也、西山義剛、内田圭祐、
唐木文霞、吉田優、細谷孝充

P-08.

核酸塩基の新規合成素子および効率的カップリング法の開発
(名城大薬、立命館大薬) ○武永尚子、上田祥平、中山卓也、
土肥寿文、北垣伸治

P-09.

中性水中環化反応を用いたネロリドール型セスキテルペンの
全合成と構造改訂
(阪大院理) ○森田健吾、橋本統星、星野晃大、西川慶祐、
森本善樹

P-10.

[1,2]-Phospha-Brook 転位によるアレンの生成を利用した
複素芳香族化合物の合成
(東北大院理) ○近藤祥、石川奨、國府田一麦、寺田眞浩

P-11.

オルトキノメチドを鍵中間体とした
内部アルキンとの位置選択的 [4+2] 環化付加反応
(横浜国大院環境情報) ○田中健太、祐川真有美、星野雄二郎、
本田清

P-12.

Pd 触媒を用いるカルバゾールによる選択的アミノ化
(相模中研、東ソー) ○大塚雄紀、山本哲也、宮崎高則、山川哲

P-13.

プロリンを触媒に用いた塩基存在下ピアリールおよび
インダゾロンの合成
(阪府大院生命環境) 上野穰、辻井美穂、園田素啓、○谷森紳治

P-14.

湾曲した五環性骨格を有する抗生物質レシストフラビンの
全合成研究
(東工大) ○石川宏紀、野末愛美、瀧川紘、鈴木啓介

P-15.

Synthetic Studies and Strategies:Toward Naphthocyclinones.
(東工大) ○Mark M. Maturi、深澤拓海、中澤祐介、安藤吉勇、
大森建、鈴木啓介

P-16.

自己集積型 Al- サレン錯体を触媒とする
不斉 1,4-シアノ化反応による不斉四級炭素構築
(東京理大工) ○北原佑輔、杉山大峻、今堀龍志

参加登録予約申込締切

11月10日（金）

ミキサー

第1日目の発表終了後 同所三階会議室

開催：参加費（一般）3,000円 / （学生）2,000円

参加登録予約申込方法

下記①または②でお申し込み下さい。②の場合、事務手続き（登録受付、要旨集送付など）が遅れる可能性がありますので、なるべく①でお願いいたします。

- ① インターネットホームページ
http://www.ssocj.jp/より
- ② 下記申込書に必要事項をご記入の上、郵便またはFaxにて
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5
公益社団法人有機合成化学シンポジウム係
Tel 03-3292-7621 Fax 03-3292-7622

また、①②とも、お申し込みと同時に参加費の送金をお願いします。送金方法は、現金書留、郵便振替（00100-1-157690）または銀行振込 [みずほ銀行神田支店（普通）1620638、名義：公益社団法人有機合成化学協会] のいずれかをご利用下さい。

参加登録費（消費税含）：

	予約申込〒	当日申込
一般（主催・共催会員）	10,000円	12,000円
主催シニア会員*1	6,000円	8,000円
一般（会員外）	15,000円	16,000円
学生*2 予稿集付→	5,000円	5,000円
予稿集なし→	2,000円	2,000円

ミキサー：（一般）3,000円 / （学生）2,000円

〒予約申込の方には予稿集を事前に連絡先宛に発送します

*1 66歳以上の有機合成化学協会・個人会員の方が対象。

*2 会員、会員外を問いません。ただし研究生、研究員は学生会費の適用は受けられません。

発表者の学生会員は「予稿集付」参加費での登録となります。

※予稿集は余裕をもって準備しますが、残部がなくなり次第、受付終了となります。

※予稿集発送後にキャンセルを申し出られても理由の如何を問わず参加費返金ができませんのでご注意ください。

※予稿集のみご希望の方は、（残部が出た場合につき）シンポジウム終了後に4,000円で頒布いたします。

[注意] 「予約申込」締切の翌日からすべて「当日申込」の金額になりますのでご注意ください。

※-----キリトリ線-----※

第112回有機合成シンポジウム参加申込書

(H29.12.6~7)

氏名			受付番号		
会員資格 ※該当箇所に☑を入れて下さい	<input type="checkbox"/> 有機合成化学協会 会員NO.		<input type="checkbox"/> 日本化学会 <input type="checkbox"/> 日本薬学会 <input type="checkbox"/> 日本農芸化学会		<input type="checkbox"/> 会員外
	<input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 学生会員 <input type="checkbox"/> シニア会員				
勤務先名 または学校名			職名		
同所在地	〒				
連絡先	〒		☎ FAX		
	e-mail:		※印をいれてください→自宅() 勤務先()		
受講料	円	送金方法	現金書留・銀行・郵便振替・その他		
ミキサー いずれかに○印	(一般：3,000円 / 学生：2,000円) 参加 不参加		備考		
請求書・領収書の発行	請求書発行 希望() 不要()		領収書発行 希望() 不要()		※入金確認後の発行となります

※11月10日迄に予約された方には要旨集を連絡先宛に郵送します。（おひとりにつき本申込書1枚ご作成してください）
※学生の方は必ず所属研究室名までご記入下さい。（要旨集等、郵便物をお届けすることができないので）